

Ⅲ. 感染症に強い日本へ

1. 3回目の接種無料化や ワクチン・治療薬の開発・実用化・確保の促進

- ワクチン効果の持続期間に関する科学的知見や諸外国の対応状況などを踏まえ、**3回目のワクチン接種の無料化**
- 国産ワクチン**の研究開発から安全性の確認、迅速な承認、円滑な生産、そして国による備蓄まで、**開発・実用化を一貫して国が支援する体制**を整備
- コロナ患者の症状や状態に応じて**適切な治療が受けられるよう**、レムデシビルや抗体カクテル療法に加えて、経口薬も含めた**治療薬の開発・実用化・確保を強力に促進**
- 特に質の高い**国産経口薬の開発支援**、**早期の治療に十分な量を迅速に確保**。必要十分な原材料の確保を支援し、**国内自給をめざす**

2. 医療提供体制の再構築

- 何よりも**病床や医療従事者の確保**を進めるとともに、感染拡大時に備えて**臨時的医療施設、入院待機施設などを整備**
- 病床の逼迫を回避し、重症化予防にも大きな効果のある「**抗体カクテル療法**」のさらなる**展開・拡充**と速やかに投与できる環境を整備
- 医師の往診や訪問看護を拡充し**自宅療養者の健康管理体制を強化**
- 後遺症の予防策や治療方法の開発促進**のために、実態把握と原因究明の調査・研究に取り組む。また、**地域で後遺症の相談ができる体制を整備**
- 感染の急拡大で医療崩壊が懸念される**非常事態時に**、**国・自治体が病床や医療人材の確保に関する協力を、もう一步医療機関に促せる仕組みを構築**

3. 検査体制の拡充・強化

- 感染拡大や重症化を防ぐためには、**早期発見・早期治療**が重要。そのため迅速に質の高い検査を受けられるよう、**PCR検査能力の現状1日33万件から100万件への大幅な拡充**や**抗原定量検査機器の増産**など検査体制を抜本的に強化
- 新たな変異株の国内での拡大を防ぐため**、**ゲノム解析による国内監視体制を強化**